

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	運動療育スプラウト		
○保護者評価実施期間	令和7年10月1日 ~ 令和7年10月20日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	令和7年10月1日 ~ 令和7年10月20日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年10月23日		

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	運動レベルや年齢をできるだけ同じにすることで、学校に近い集団活動が取り組めたり、苦手なものに取り組める。	他児とのコミュニケーション、切磋琢磨を促す。	自発的に行えるところを目指すため、失敗や困った場面も、あえて提供する。
2	社会人になる上で、必要なスキルを身につける。	気持ちの抑制、切り替え、相手の気持ちになってみるとなどを、運動を通して伝える。	当施設だけでなく、家や学校でも同じことができるところを目指し、保護者対応もより丁寧に行う。
3	子どもが楽しみに通所してくれていること。	プログラム構成では、成長に合わせてレベルや支援方法を変えるが、基本的には子どもたちと共にプログラムを構成している。	ゲームを活用し、楽しんでいるうちに身体能力が向上しているというところを目指す。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流多く設けられていない。	祝日に開催していた野外活動も中断していたためだと考える。	祝日だと児童たちも時間があると考え、楽しいイベントを考える。
2	情報の周知不足。	送迎が難しい保護者様でも、状況がしっかりわかるように、連絡帳の精度を上げる。	記載内容を再度確認し、よくない点、良い点を明確にする。
3			

公表 護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 運動療育スプラウト

公表日 令和 7年 10月 23日

利用児童数 34

回収数 15

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	14	1				肢体不自由児や活発な児童が苦手とする児童への対応として、運動スペースを分ける時があるため、ご利用時間の変更を提案してみる。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	15					
	3	土石空間は、ここでもワイヤーで構造化された場所になつていますか。事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリエーションや情報伝達への配慮が適切になされていると思いますか。	14	1				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15					
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15					
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	15					
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	15					
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14			1		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	15					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	15					
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	13		1	1		地域の児童を室内へ案内することはないため、祝日や学校の長期休暇を利用し、地域交流できる場を設けてみる。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15					
	14	事業所では、家庭に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	13			2		
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができているだと思いますか。	15					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14			1		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだいのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	12		1	2		地域の児童を室内へ案内することはないため、祝日や学校の長期休暇を利用し、地域交流できる場を設けてみる。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15					
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていますか。	15					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	13	1		1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されているだと思いますか。	15					
非常時等の対応	23	事業所では、手取引庄、ニューフル、緊急時対応マニュアル、ハムカニュアリ、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されています。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14			1		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13			2		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14	1				
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13	1		1		事故が起きた事例がないため、周知できていないが、研修を行なっているため、snsを活用し、周知していく。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	15					
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	15					
	29	事業所の支援に満足していますか。	14			未回答1		

(別紙5)

公表場所における自己評価結果					
事業者名	運営施設名	公表日	令和 7 年 10 月 23 日		
総 体 評 価 指 標	チェック項目	はい	いいえ	丁寧にしている点	課題で改善すべき点
	利便性が充実するためのサービスのスムーズな導入が適切であるか。	6			
	利便性を高めることの実績等にこだわって、施設の充実度は妥当であるか。	6			
	いかが、また、事業所の運営は、障害者の立場に応じ、パニアフル等の在籍状況等、施設の運営が適切になっているか。	6			
	年次計画は、障害者の立場に適切に取り組んでいるか、また、ご自身の活動に合った内容で実現しているか。	6			
	必要な事項として、このセミナー開催や研修等を利用することが行われているか。	6			
	審議改定を実施するためのPOCA				
	セミナー（防災訓練等）の実施に、広く意識が転換しているか。	6			
	障害者に対する配慮により、施設運営の体制を整備する等を既に実施しており、その内容を確認済みについているか。	6			
	施設の運営を把握する場合だけり、その内容を確認済みについているか。	6			
適 切 な 運 営 指 標	施設の運営向上を図るために、経営者と連携する会合で法人内等で研修を開催する等が確保されているか。	6			
	11 活動にプログラム化され、公表されているか。	6			
	他の団体等においてセミナーを開催しているか、これを公表する等のツールを用いて情報等を周知して、参加等を呼びかけているか。	6			
	経営者等セミナーに参加する場合は、危機管理委員会運営責任者等に出席させ、ご自身の立場に沿った運営の立場や運営の手順等を理解して、実施に際して参考にしているか。	6			
	13 管理者等セミナーに出席する場合は、危機管理委員会運営責任者等に出席させ、ご自身の立場に沿った運営の立場や運営の手順等を理解して、実施に際して参考にしているか。	6			
	14 経営者等セミナーに開催場所を公表されており、会員等に広く告知されているか。	6			
	このセミナー開催の際は、施設内にコロナルーム等のコロナPCRアグリゲート式、日々の勤務時間なども含むワクチンプログラムアグリゲート式、日々の勤務時間なども含むワクチンプログラムアグリゲート式で実施しているか。	6			
	経営者等セミナーには、危機管理セミナーにガイドライン（「事業者等セミナー（防災訓練等）の実施に関する指針」）のほか、「事業者等セミナー（防災訓練等）の実施に関する指針」のほか、より具体的な実施方法を示す付録等を付けており、この点の実施必要性が明確に示された。その上で、具体的な実施内容が記載されているか。	6			
	17 活動プログラムの案をチームで協議しているか。	6			
	18 研究プログラムが定期的ないしは季節的に実施しているか。	6			
適 切 な 運 営 指 標	このセミナーに応じて、経営者等の実施内容を実施組合会員まで周知する等でセミナーに参加する旨を公表しているか。	6			
	19 年次計画に目標設定を行い、実施内容を定期的に評議會等で実施し、実施を行っているか。	6			
	年次計画に目標設定を行い、自己評価の実施を行っているか。	6			
	20 個別や組織等について整理し、チームで実施して実施を行っているか。	6			
	21 実施内容等は、施設の運営に必ず付随せらる。その日行われた実施の振り返りを含めて、実施を行っているか。	6			
	22 日の運営に際して、実施をどころか認識し、実施の梗概・背景について説明しているか。	6			
	23 実施のモニタリングを行い、危機管理セミナーに対する満足度の調査等を実施し、実施を行っているか。	6			
	24 危機管理セミナーに登壇する場合は、危機管理セミナーに登壇する等で実施を行っているか。	6			
	25 これが自分たちのやるべきことの実現が叶わないと、且つ自己肯定できるまで実施を行っているか。	6			
	26 特定実施は危機管理セミナーに公表後当該実施の結果との比較、その点での実施による効果的性を評議會等で評議しているか。	6			
総 合 評 価 指 標	27 他の会員、顧客（主婦層）の感想等に連絡して、実施を行っているか。	6			
	学校との連絡有り（年次計画、年間予算等の段階、このセミナーの実施内容等）で実施（実施回数回、トータル実施件数等）を行っているか。	6			
	29 年次計画に実施していく事項の実施履歴、毎回（ごく簡単）実施する事項と定期的に実施する事項を明確に記載しているか。	6			
	30 学校や地域、施設等セミナーに登壇する場合は、それまでの実施内容の感想等を提出する等で実施を行っているか。	6			
	31 施設の運営を実施セミナーへの参加料等負担、必修等にしてスケジュールでの実施研修を受ける場合を実施しているか。	6			
	32 施設の運営を実施セミナーへの参加料等負担、研修の際にしては施設等で実施する場合があるか。	6			
	33 《自己実現》協議会等に積極的に参画しているか。	4	2		少額の協議会等に積極的に参画しているが、協議会等に参加するよう指示が行われている。
	34 日からご自身の状況を把握と捉えなく、ご自身の立場の状況で問題について積極的に捉えているか。	6			
	35 施設の運営を実施セミナーへの参加料等負担、実施の際にしては施設等で実施する場合があるか。	6			
	36 運営規則、支拂フリム、利用料金等について豊富な感想等を行っているか。	6			
総 合 評 価 指 標	37 危機管理セミナーに公表後当該実施の結果との比較、その点での実施による効果的性を評議會等で評議しているか。	6			
	38 「危機管理セミナー」実施の際の立場や運営の問題等について、実施を行っているか。	6			
	39 施設等の立場や運営の立場等に対する感想に即切近し、直面する問題を実感しているか。	6			
	40 会員の立場や運営の立場等に対する感想に即切近し、直面する問題を実感しているか。	6			
	41 会員の立場や運営の立場等に対する感想に即切近し、直面する問題を実感しているか。	6			
	42 会員の立場や運営の立場等に対する感想に即切近し、直面する問題を実感しているか。	6			
	43 個人的感想の数箇に十分網羅しているか。	6			
	44 施設の運営を実施セミナーとの運営の運営方針のための感想等をしているか。	6			
	45 施設の運営を実施セミナーの運営方針等、地元に開催した事実等について実感しているか。	1	5		地域活性化できるイベント活動を中心に開催しているが、地域住民へしては行えないのが現状である。
	46 地域活性化マニフェスト等に記載のマニフェスト、例会マニフェストの内容がマニフェストを実現する等に実感しているか。	6			
総 合 評 価 指 標	47 危機管理規則（OC）を実感する等に、実感の立場や運営の問題等について、実感を行っているか。	6			
	48 本当に、施設や予感等で実感して、だから施設等の立場の感想等をしているか。	6			
	49 各種アドバイスの立場等について、実感の立場等を詳しく記載されているか。	6			
	50 安全対策を実感し、安全対策に必要な知識や経験、その必要性を実感しているか。安全対策等に対する感想等が記載されているか。	6			
	51 このセミナー開催時に、施設の運営方針が叶らず、運営の立場等に基づく感想等について、実感等で実感しているか。	6			
	52 にドリット等を実感して、再現止むに向たる立場等について、実感等で実感しているか。	6			
	53 おもな立場にむかう感想等を身体的運営等を行うについて、実感等で実感しているか。	6			
	54 実感の決定等にむかう感想等にむかう感想等で実感しているか。	6			
	55 おもな立場にむかう感想等を身体的運営等を行うについて、実感等で実感しているか。	6			
	56 おもな立場にむかう感想等を身体的運営等を行うについて、実感等で実感しているか。	6			